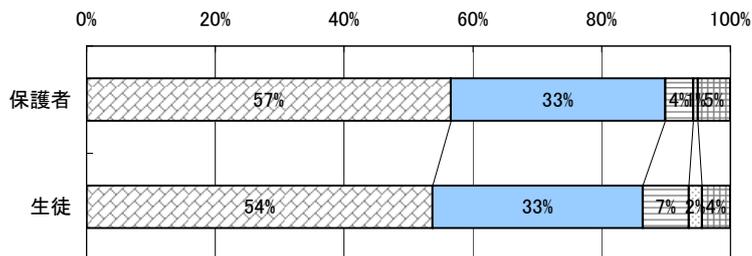


保護者への設問：お子さんは、学校生活を楽しく送っていますか。  
 生徒への設問：学校は楽しいですか。

□思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □思わない □未回答



「お子さんは、学校生活を楽しく送っていますか。」  
 「学校は楽しいですか。」については「思う」「どちらか  
 といえばそう思う」合わせて保護者90%、生徒87%  
 と肯定的な評価をいただきました。

保護者アンケートの中には、教師と生徒とのかかわり  
 について賛同していただいているご意見も多くみら  
 れます。

生徒については、特に、クラス、友達、部活動が楽  
 しいという声を聞きます。今後もより良い仲間づくりに  
 力を入れていきたいと思います。

保護者への設問：お子さんは、授業をていねいにわかりやすく教えてもらえるといっていますか。  
 生徒への設問：先生たちは、授業をていねいにわかりやすく工夫して教えてくれますか。

□思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □思わない □未回答



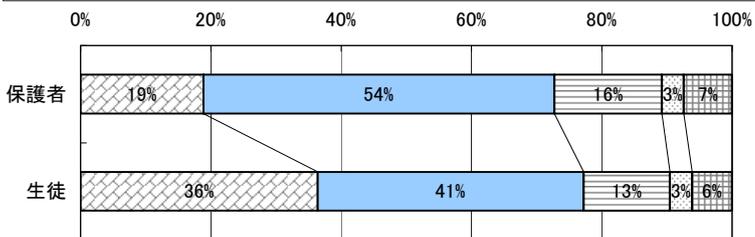
「授業をていねいにわかりやすく教えてもらっている  
 と言っていますか」「授業をわかりやすく工夫して教え  
 てくれますか」につきましては、85%の生徒が肯定  
 的な回答であったのに対して、保護者は72%と13  
 ポイントの差がありました。

これは保護者の要望としての、「わかりやすい授業  
 の改善」という取り組みに対する期待からではないか  
 と思われます。

今後、さらに授業の改善や工夫を行い、生徒の満  
 足度を高めていきたいと思います。

保護者への設問：少人数で行う授業や教師が複数で行う授業(数学・英語で実施)は  
 わかりやすいと言っていますか。  
 生徒への設問：少人数で行う授業や先生が複数で行う授業(数学・英語で実施)は  
 わかりやすいですか。

□思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □思わない □未回答

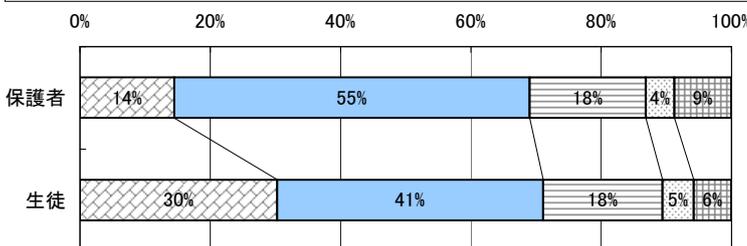


「少人数で行う授業や教師が複数で行う授業はわ  
 かりやすいと言っていますか」「わかりやすいですか」  
 については「思う」「どちらかといえばそう思う」を合  
 わせて保護者73%、生徒77%という結果でした。

おおむね満足できる評価であるととらえられます。  
 今後は、2人の教師間での進捗や評価についての連  
 携をより深め、保護者や生徒からより信頼されるよ  
 うな少人数授業の展開をしてみたいと思っていま  
 す。

保護者への設問：お子さんは、少人数で行う授業や教師が複数で行う授業(数学・英語で実施)は  
 好きだと言っていますか。  
 生徒への設問：少人数で行う授業や先生が複数で行う授業(数学・英語で実施)は好きですか。

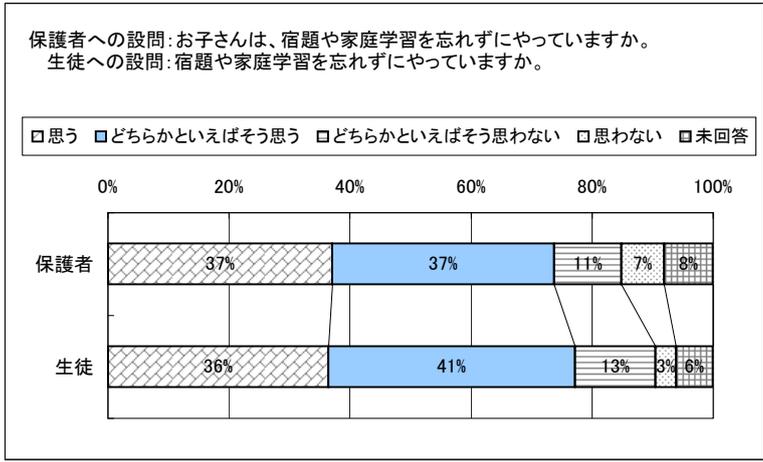
□思う □どちらかといえばそう思う □どちらかといえばそう思わない □思わない □未回答



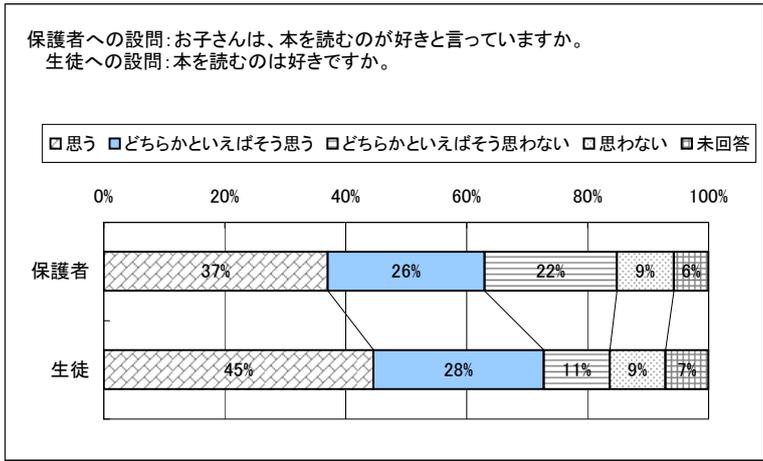
「少人数で行う授業や教師が複数で行う授業は好  
 きだと言っていますか」「好きですか」については「思  
 う」「どちらかといえばそう思う」合わせて保護者6  
 9%、生徒71%という結果でした。

1つ前の質問「わかりやすいと言っていますか。」  
 「わかりやすいですか。」の数値に比べると、低い値  
 になっています。

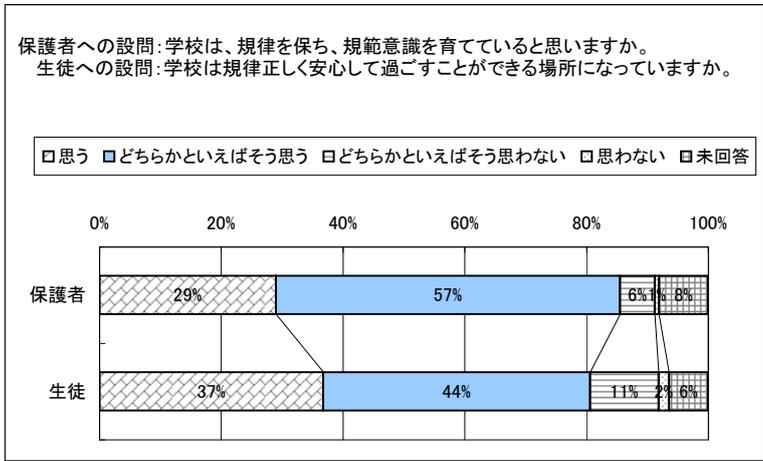
これまでの取り組みから、少人数で行う授業や教師  
 が複数で行う授業の効果や学力の向上については、  
 顕著に現れています。今後は、さらなる魅力のある授  
 業づくりを目指していこうと考えています。



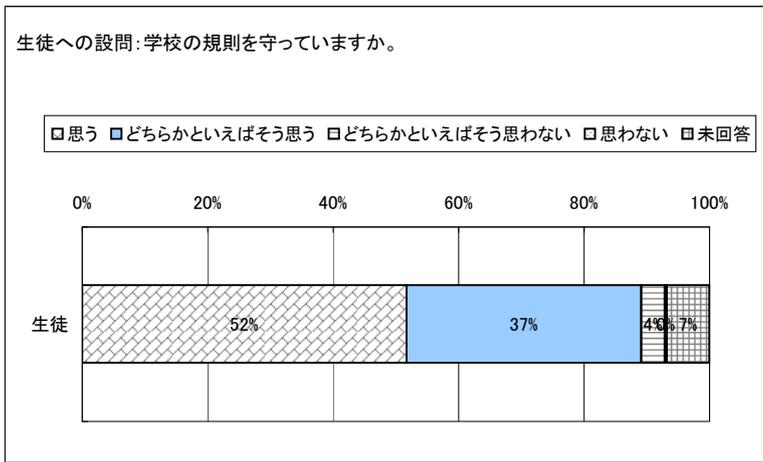
「宿題や家庭学習を忘れずにやっていますか」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が保護者74%、生徒77%でした。少しずつでも家庭学習の習慣をつけさせるべく、富中タイムその他の取り組みを行なっています。ご家庭でも、お声かけなどのご協力をお願いいたします。



「本を読むのが好きと言っていますか。」「本を読むのは好きですか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が保護者63%、生徒73%でした。今後も朝読書やブックトークなどの企画を通じて本の楽しさを伝え、読書の習慣をつけさせるべく取り組みを続けていきたいと考えています。

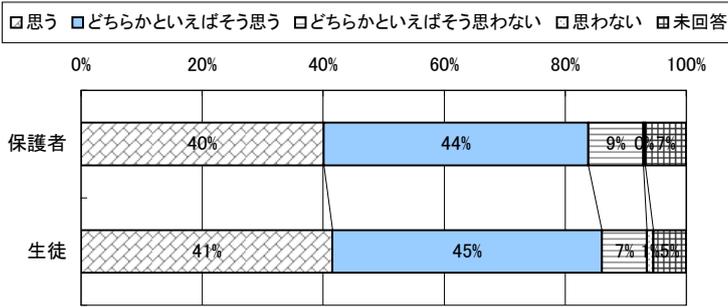


「学校は、規律を保ち、規範意識を育てていると思いますか。」「学校は規律正しく安心して過ごすことができる場所になっていますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という肯定的な回答が保護者86%、生徒81%という結果でした。生活習慣・学習習慣とも大きな乱れは見られません。気の緩みから、チャイム席、服装の乱れが出てこないように、日常の呼びかけを続けていきます。



「学校の規則を守っていますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が89%という結果でした。多くの生徒が自発的にルールを守り、落ちついた学校生活を送っているように感じます。今後も、ルールの大切さについて考えさせるような指導を進めたいと思っています。

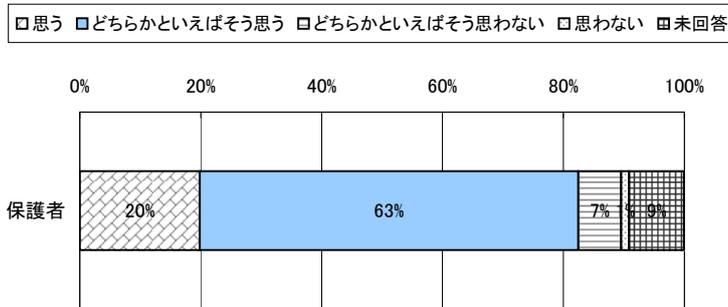
保護者への設問: 家庭や地域できちんとあいさつをしていますか。  
 生徒への設問: 毎日の生活の中であいさつがきちんとできていますか。



「家庭や地域できちんとあいさつをしていますか。」  
 「毎日の生活の中であいさつがきちんとできていますか。」  
 つきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が保護者84%、生徒86%でした。

校内では比較的あいさつのできる生徒が多いように感じていますが、自意識の強い年代でもあり、気後れしてしっかりとあいさつができない場面も見られます。あいさつの大切さを訴え、強制ではなく自発的なあいさつができるよう取り組みを進めたいと思っています。

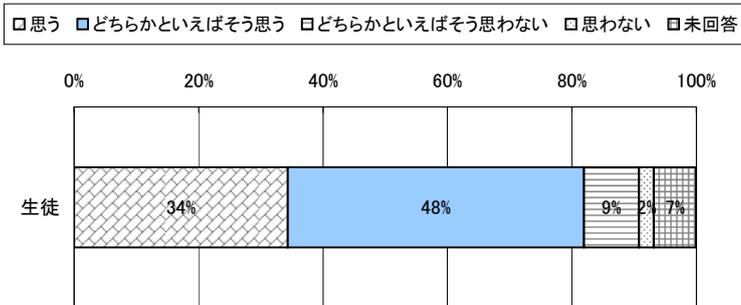
保護者への設問: 学校は、生徒たちの人間的なふれあいを大切にしたい指導をしているとおもいますか。



「学校は、生徒たちの人間的なふれあいを大切にしたい指導をしているとおもいますか。」  
 つきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が83%でした。

総合・道徳の時間等で、コミュニケーション・スキルを育てる取り組みを進めています。学級運営や行事などいろいろな場面で、対人関係を支援する取り組みをさらに進めていきます。

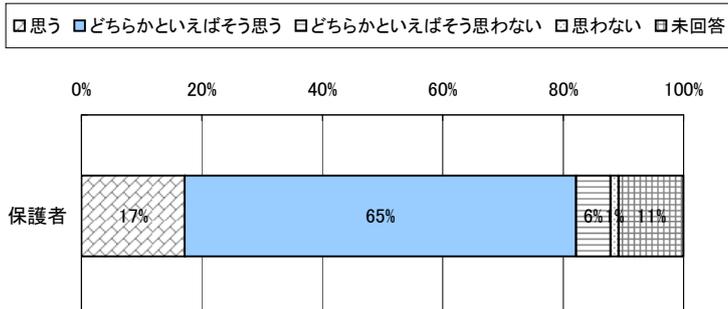
保護者への設問: 生徒たちは一人一人を大切にしているとおもいますか。



「生徒たちは一人一人を大切にしているとおもいますか。」  
 つきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が82%でした。

教育相談その他いろいろな場面でひとりひとりの悩みや状況を理解し、一斉指導だけでは行えない部分の支援を進めています。ご家庭との連携も大切です。協力体制を持って、取り組みを進めたいと考えています。

保護者への設問: 学校は、生徒の人権を尊重する姿勢で指導にあたっているとおもいますか。

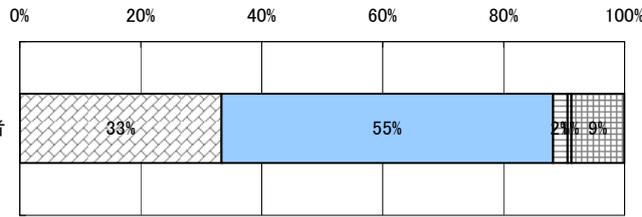


「学校は、生徒の人権を尊重する姿勢で指導にあたっているとおもいますか。」  
 つきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が82%でした。

人権教育を進める上でも、教職員自体が高い人権意識をもって取り組みたいと考えています。一方的な頭ごなしの指導をせず、カウンセリング・マインドをもって指導にあたるべく、日々研修を進めています。

保護者への設問: 学校は、授業や行事等の公開、懇談会の実施、通信や学校ホームページなどによって、十分に教育活動の公開を行っていると思いますか。

□ 思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ 思わない □ 未回答

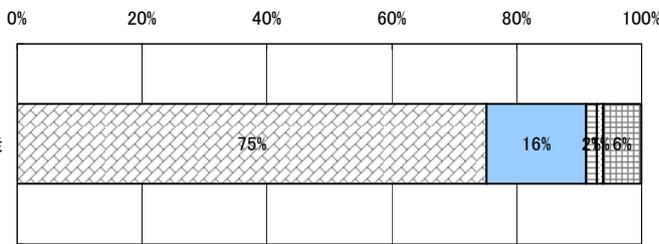


「学校は、授業や行事等の公開、懇談会の実施、通信や学校ホームページなどによって、十分に教育活動の公開を行っていると思いますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が88%でした。

多くの方に学校が開放的であると評価していただいています。ただし、「どちらかといえばそう思う」が55%を含むうえでの数値なので、通信やホームページの発行・更新回数の増加や内容の具体化等で、「思う」の評価を増やしていけるよう取り組んでまいりたいと思います。

生徒への設問: どんな理由があっても、いじめはいけないことだと思いますか。

□ 思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ 思わない □ 未回答

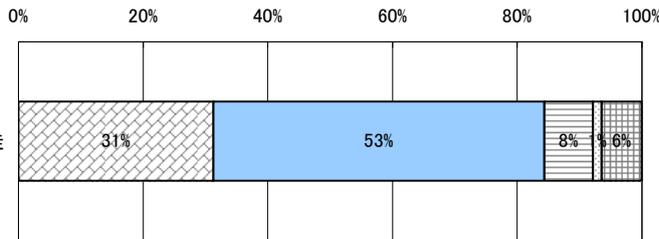


「どんな理由があっても、いじめはいけないことだと思いますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が91%でした。

本来ならば100%が望まれる項目であり、わずかでも加害者肯定の意識を持つ生徒が存在している現状を打破していきたいと考えます。日常生活における道徳観の向上を目指すための取り組みを随時行ってまいりたいと思います。

生徒への設問: 困っている人や苦しんでいる人を助けようとしていますか。

□ 思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ 思わない □ 未回答

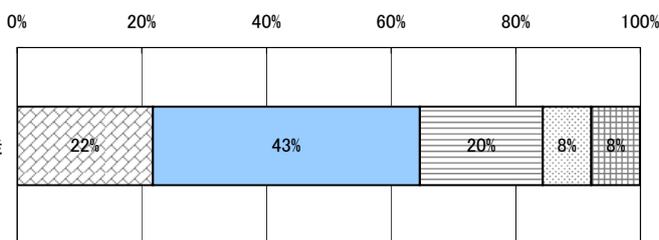


「困っている人や苦しんでいる人を助けようとしていますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が84%でした。

東日本大震災以降、東南海地震が心配されるなかで、この数値も限りなく100%に近づけて行くべきものと考えます。身近で悩んでいる人に積極的に接することができる生徒の育成を目指した取り組みを進めていきたいと考えます。

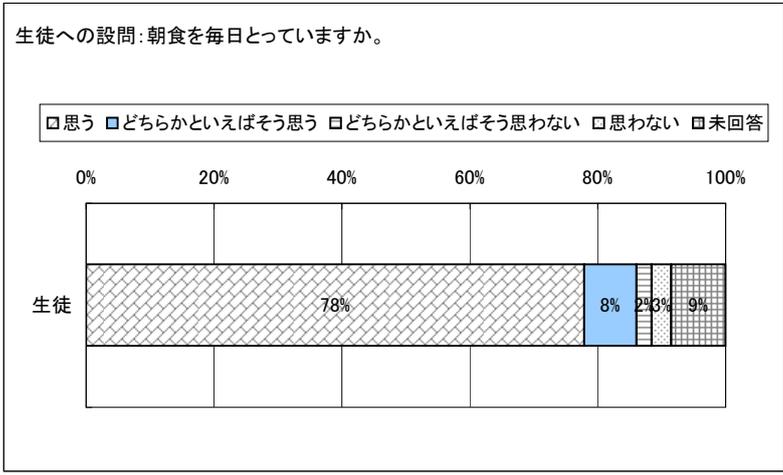
生徒への設問: 自分にはよいところがあると思いますか。

□ 思う □ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない □ 思わない □ 未回答

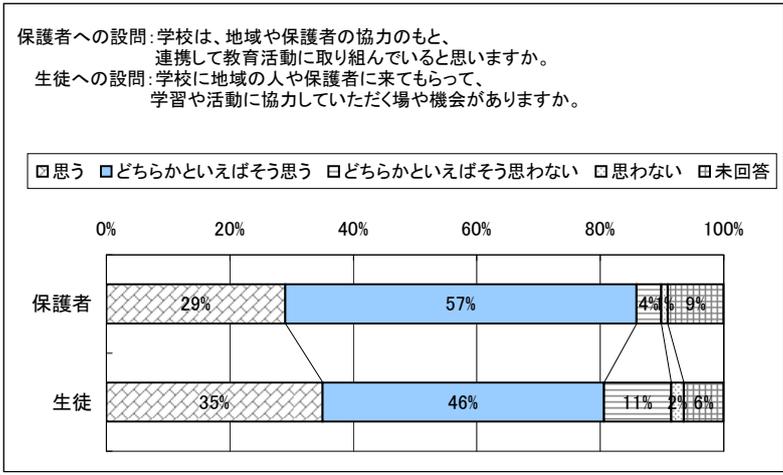


「自分にはよいところがあると思いますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が65%でした。

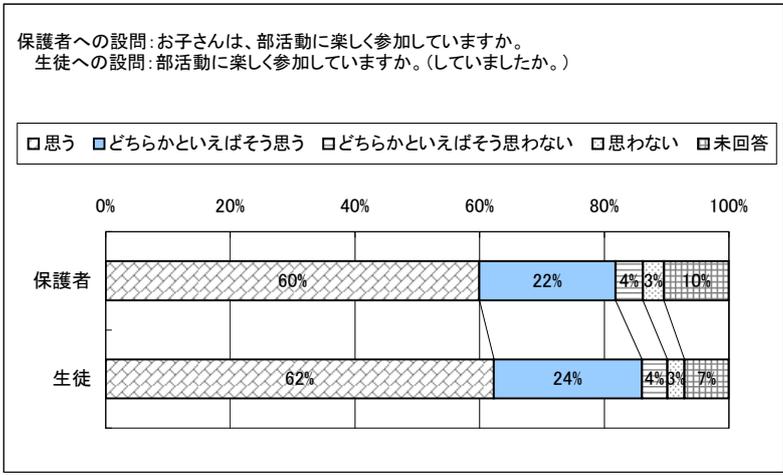
全国的な課題ではありますが、本校も数値の上では伸び悩んでいると言えます。現在も道徳・総合の授業や帰りの会などの中で、自他を認める活動を行っています。今後も日常の教育活動の中で、生徒一人ひとりが、自己肯定感を高めることができる取り組みを行っていこうと考えています。



「朝食を毎日とっていますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が86%でした。  
 朝食をとることにより、心身ともに健やかに育つことは明らかなです。今後も食育に関する取り組みをおおいに取り入れて、全校生徒が精神的肉体的に健康な生活を送れるようにしていきたいと考えます。  
 ご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。



「学校は、地域や保護者の協力のもと、連携して教育活動に取り組んでいると思いますか。」「学校に地域の人や保護者に来てもらって、学習や活動に協力していただく場や機会がありますか。」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が保護者86%、生徒81%でした。  
 おおむね、地域のニーズに応えられていると判断できる数値と捉えられます。より高い満足度を得られるよう、連携の度合いを深めていきたいと考えます。



「お子さんは、部活動に楽しく参加していますか。」「部活動に楽しく参加していますか。(していましたか。)」につきましては、「思う」「どちらかといえばそう思う」という回答が保護者82%、生徒86%でした。  
 おおむね満足できる数値であると評価できます。市内他校と比較して、体力面の弱さが指摘されているのも事実なので、それを向上させつつ、一層やり甲斐を感じられる部活動目指して取り組んでまいりたいと思います。